

か め に し し ょ う が っ こ う

亀西小学校だより



令和5年12月11日
亀山市立亀山西小学校
No. 12 文責 学校長

Comunicado da Escola de Educação Básica da Comunidade Sahrai Newsletter

2023年の締めくくりの月となりました。この2学期も、修学旅行、社会見学、スポーツ集会などいろいろな行事がありました。行事を終えるごとに、子どもたちの成長が見られました。素直で元気な本校の子どもたち。これからも、成長していく姿が楽しみです。あと10日で、2学期が終わります。苦手なところを復習したり、得意なところを伸ばしたりしながら、終業式をむかえてほしいと思います。



学校教育活動についてのアンケートのお願い

いつも、学校教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、毎年、この時期に学校運営の振り返りを行い、改次年度への改善につなげるため、保護者のみな様に学校評価をお願いしております。詳細は、本日配布いたしましたので、ご協力をお願いします。



また、アンケートには自由記述の回答欄もございます。励ましのお言葉などもいただけると、明日からの教職員の元気につながりますので、お書きいただくと幸いです。

亀山西小学校 教育懇談会

本年度の教育懇談会では、SNSを取り上げていただきました。5,6年生が、一緒に参加させていただきました。参加された保護者のほとんどのみなさまから、「よかった」とのお声をいただきました。講師先生のお話の中で印象的だったことを紹介します。参考にしてください。

【講師さんからのお話】

○困ったことがあったら、すぐに大人に相談する。

○ネットで知り合った人とは会わない。

○メッセージは相手のことを考えて送る。

○(SNSなどには)個人情報を書けない。

○(ゲームやネットなど)使用時間を決めて使う。

○利用するアプリは許可制にする。

○寝るときは家族の集まる場所で充電する。 など

子どもがスマホなどを使うとき

のルール作りが大切です。

子どもが守れるものをルールに

することがポイントだそうです。



◇◆◇12月の児童会目標◇◆◇

学校をきれいにしよう



12月は「人権週間」です！

三重県では、11月11日～12月10日までの1か月間を「差別をなくす強調週間」として、すべての県民の人権が尊重される社会の実現を目指し、取り組みが進められています。本校でも、この期間に、「人権集会」「人権標語」とおし、人権について考えました。



1・2・3年生は、亀山市の人権・ダイバーシティグループから、4・5・6年生は、三重県人権教育研究協議会から講師をお招きし、人権集会をもちました。講演の後、各学級で人権についてみんな考えました。以下は、感想（一部抜粋）です。



【低学年】

- みんながちがってあたりまえ。（それに）気がついて、かんじることがたいせつです。
- 今まで自分にやさしくしてこなかったの、これからは自分にやさしくしていこうとおもいます。
- 人権しゅうかいで、いやだと思ったら、がまんせずに先生、友だち、家ぞくにそうだしなくちやなと思いました。

【高学年】

- 人権ときいて思い浮かべることは、今まで限られていました。今回学習して、以前より思い浮かべることが少し増えたと思います。今日の授業で一番印象に残ったことは、同じものでも人によって見え方が違うことです。自分と違う意見を否定せずに受け止めることと、それを否定されることがないということが人権だと分かりました。
- ひとつの見方をしてしまうと、他の見方があっても気づけなかったり、もう探そうともしなかったりと、自分でもそういったことをしてしまうことも気づいていないだけで、何度かあるのではないかと思った。そして、それぞれのものの見方や捉え方、価値観も違うことを忘れないようにしたいと思った。

また、8日には亀山中学校区の人権フォーラムが昼生小学校で開催されました。亀山中学校区の小中学校から、代表児童生徒が参加し、人権について話し合いました。本校からは5名の6年生が参加しました。講演の内容を踏まえ、「気づき、考えて、行動する」ことについて話し合ったり、暮らしやすい社会、暮らしにくい社会の絵を見て違いを考え、どうしておけばよいかを話し合っていました。話し合いの内容は、各校で共有されます。みんなが安心して過ごせるよう、みんなで“気づき、考えて、行動する”ことを大切にしていきたいです。



◇◆◇12月の児童会目標◇◆◇
学校をきれいにしよう

